

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 05-281900

(43)Date of publication of application : 29.10.1993

(51)Int.Cl.

G09B 19/00

G06F 15/20

(21)Application number : 04-083676

(71)Applicant : NEW II C SYST:KK

(22)Date of filing : 06.04.1992

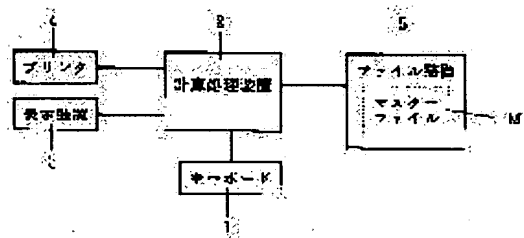
(72)Inventor : HASHIMOTO HARUJI

(54) TEST ANALYSIS SIMULATION SYSTEM

(57)Abstract:

PURPOSE: To enable the decision and analysis of the ranking in a large population or the pass or fail of even just one examinee.

CONSTITUTION: This test analysis simulation system has a data input means 1 which inputs the data on individual rests, etc., a calculation processing means 2 which determines a theoretical scholarship distribution curve in accordance with the statistical data on the already executed tests and corresponds and analyzes the curve with the individual test result data and retrieves the analysis evaluation data corresponding to the results of analyses from an analysis evaluation master file section 5, display output means 3, 4 which display the retrieved individual analysis evaluation data and an analysis evaluation master film section 5 which stores the data to be tested, the statistical data on the already executed tests and decision comment data.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 25.01.1996

[Date of sending the examiner's decision of rejection] 21.04.1998

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁(J P)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平5-281900

(43)公開日 平成5年(1993)10月29日

(51)Int.Cl. ⁵	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
G 0 9 B 19/00	G	7143-2C		
G 0 6 F 15/20	1 0 2	7218-5L		

審査請求 未請求 請求項の数1(全 6 頁)

(21)出願番号 特願平4-83676

(22)出願日 平成4年(1992)4月6日

(71)出願人 592074418

株式会社ニューイーシーシステム
兵庫県西宮市甲子園七番町21番21号

(72)発明者 橋本 晴次

兵庫県西宮市甲子園七番町13-22 甲子園
十番館303

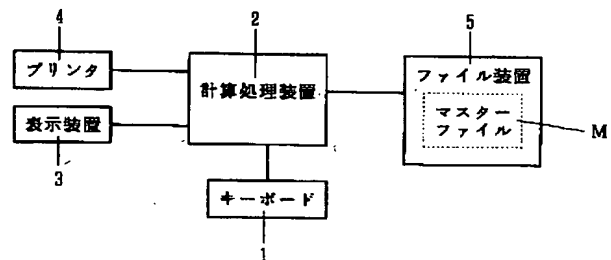
(74)代理人 弁理士 有賀 三幸 (外2名)

(54)【発明の名称】 試験分析シュミレーションシステム

(57)【要約】

【構成】 個人試験データ等を入力するデータ入力手段と、既実施試験統計データに基き理論的学力分布曲線を求めて個人試験結果データと対応分析すると共に、該分析結果に対応する分析評価データを分析評価マスターファイル部から索出する計算処理手段と、索出した個人分析評価データを表示する表示出力手段と、試験対象データ、既実施試験統計データ及び判定コメントデータを格納した分析評価マスターファイル部を備えることを特徴とする試験分析シュミレーションシステム。

【効果】 一人のみの受験者であっても大きな母集団に於ける順位や合否予想の判定分析が可能。



1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 データ入力手段と、計算処理手段と、表示出力手段と、試験対象データ、既実施試験統計データ及び判定コメントデータを格納した分析評価マスターファイル部とを備え、前記入力手段により受験者個人の試験結果データを入力し、計算処理手段により既実施試験統計データに基づき理論的学力分布曲線を求めて当該個人試験結果データと対応分析せしめると共に、該分析結果に対応する分析評価データを分析評価マスターファイル部から索出し、表示出力手段により表示するようにしたことを特徴とする試験分析シュミレーションシステム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本発明は試験分析シュミレーションシステム、更に詳細には一人の受験者であっても多数の受験者中に於ける当該受験者の順位や合否予想の判定等の分析評価が可能な模擬試験等の各種試験の分析シュミレーションシステムに関する。

【0002】

【従来の技術】従来、高校や大学を初めとする各種入学試験あるいは医師や税理士等の各種資格試験のための模擬試験は、実際に参加した受験者数を母集団の構成人数とし、該参加受験者数の範囲内に於て、各受験者の順位を定めたり、合否予想の判定評価を行っていた。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】そのため、従来の模擬試験に於て、個人の順位や判定評価の信頼性を高めるためには、より多くの受験者の参加の下に行わざるを得ず、一人はもとより少人数の参加者では意味をなさないものであった。

【0004】而して、實際上模擬試験は、大規模実施が可能な大手受験機関や教育機関のみにより行われ、中小の塾や教育機関では判定評価を伴う独自の模擬試験の実施は不可能なのが実状であった。

【0005】そこで、本発明者は斯かる実状に於て、コンピューターを利用することにより、参加受験者数に影響されることなく、仮令一人のみの受験者であっても所望母集団中に於ける順位や合否予想の判定等を行い得るシュミレーションシステムを開発すべく種々研究を重ねた結果、本発明を完成したものである。

【0006】

【課題を解決するための手段】すなわち、本発明はデータ入力手段と、計算処理手段と、表示出力手段と、試験対象データ、既実施試験統計データ及び判定コメントデータを格納した分析評価マスターファイル部とを備え、前記入力手段により受験者個人の試験結果データを入力し、既実施試験統計データに基づき理論的学力分布曲線を求めて当該個人試験結果データと対応分析せしめると共に、該分析結果に対応する分析評価データを分析評価マスターファイル部から索出し、表示出力手段により表示

2

するようにしたことを特徴とする試験分析シュミレーションシステムである。

【0007】

【実施例】以下本発明を図面と共に説明する。

【0008】本発明の一実施例を示すブロック図たる図1に於て、1はキーボードで個人試験結果データ等を入力するものであり、2は計算処理装置で既実施試験統計データに基づき理論的学力分布曲線を求めて当該個人試験結果データと対応分析せしめると共に、該分析結果に対応する分析評価データを後述の分析評価マスターファイル装置から索出せしめるものであり、3は表示装置で索出された個人分析評価データを表示するものであり、4はプリンタで索出された個人分析評価データを紙にプリントアウトするものであり、5はファイル装置で試験対象データM1、既実施試験統計データM2及び判定コメントデータM3が収容された分析評価マスターファイルMが格納されているものである。

【0009】試験対象データM1は、受験者が目標としている学校や資格試験等に関するデータで、例えば高校入試の例を挙げれば、図2に示すように、校名、公・私立の別、男・女の別、受験科目数、合格者の最高点・最低点及び不合格者の最高点・最低点等過去の実績、8割以上の確率で合格できる点たる合格基準点や入試情報等のデータが挙げられる。因に、ここに合格基準点としては、素点又は偏差値による実力点あるいは学校の10段階評価による内申点が挙げられる。

【0010】既実施試験統計データM2は、既に実施された過去の模擬試験や本試験の結果を統計処理したデータで、例えば高校入試の例を挙げれば、図3に示すように、各科目毎の配点、受験者数、平均点、最高点、最低点並びにそれらについての受験科目に対応した2又は3科目合計値及び全科目合計値、標準偏差等のデータが挙げられる。

【0011】判定コメントデータM3は、合否判定の結果をコメント表示するための文例パターンデータで、例えば高校入試の例を挙げれば、図4に示すように、「上位合格が可能です。」の如く、各高校毎の数段階(種類)の文例パターンデータ並びに「今回の成績は優秀です。」の如き、200種類以上の総合コメント文例パターンデータ等が挙げられる。

【0012】キーボード1により入力される受験者個人の試験結果データは、既実施試験統計データMの基礎となった既実施試験と同一問題若しくはそれと同一レベルの問題のテストを受けた個人の試験成績等のデータで、例えば高校入試の例を挙げれば、受験者の住所・氏名、男・女の別、各科目毎の得点、実力点、内申点、志望校等が挙げられる。

【0013】而して、斯かる個人試験結果データがキーボード1により入力されると、計算処理装置2が既実施試験統計データM2から各得点に対応する偏差値及び人

50

3

数を表わす分布グラフたる理論的学力分布曲線を求め、これとの対応分析により、当該個人の試験結果データに対応する順位、偏差値、10段階評価を割り出すと共に、これに対応する合格確率又は判定、コメント等の分析評価データを分析評価マスターファイルMから索出し、そのデータは表示装置3に例えば既実施試験統計データM2と共に対照表示され、あるいはプリンタ4によりプリントアウトされる。

【0014】例えば高校入試の例を挙げれば、試験科目5科目のA及びB高校を志望する甲の個人得点結果が国語45点(配点75点)、数学36点(配点75点)、英語34点(配点70点)、社会39点(配点70点)、理科22点(配点70点)の場合、当該得点結果を入力すると、計算処理装置2が既実施試験統計データM2から求めた図6に示すような理論的学力分布曲線と当該得点結果との対応分析を行ない、甲の各科目毎の順位、全科目の順位、偏差値等を図5に示すように表示装置3に表示あるいはプリンタ4によりプリントアウトせしめる。

【0015】また、同時に計算処理装置2は、試験対象データM1中のA及びB高校の学校レベルや合格基準点等と甲の得点結果やその分析値たる偏差値等との対応により、甲の合格可能性を志望校別に索出し、表示装置3に表示あるいはプリンタ4によりプリントアウトせしめる。

【0016】更に、同時に計算処理装置2は、判定コメントデータM3から当該合格可能性に対応するコメントを志望校別に索出し、表示装置3に表示あるいはプリンタ4によりプリントアウトせしめる。

4

【0017】

【発明の効果】以上従って、本発明によれば、従来多人数で同時に実施せざるを得なかった各種模擬試験等を、参加人数に左右されることなく、極端な場合には受験者が一人のみの場合であっても、またいつでも実施でき、しかも当該受験者の成績結果分析は実際に参加した人数ではなく、分析評価マスターファイル中の大きな母集団に於ける順位や偏差値等として索出表示されるので、志望校等目標とする試験別により信頼性の高い合否予想の判定結果を得ることができる。

【0018】また、複数種類及び複数回の既実施試験統計データを利用することで個別により多角的に総合判定の確度を容易に高めることができる。

【0019】而して、特に本発明は、従来独自の模擬試験実施能力のなかった中小の学校や塾等に於ける進路指導等を極めて簡便かつ効果的に行うことができるものである。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例を示すブロック説明図。

【図2】本発明の一実施例に於ける試験対象データファイル例。

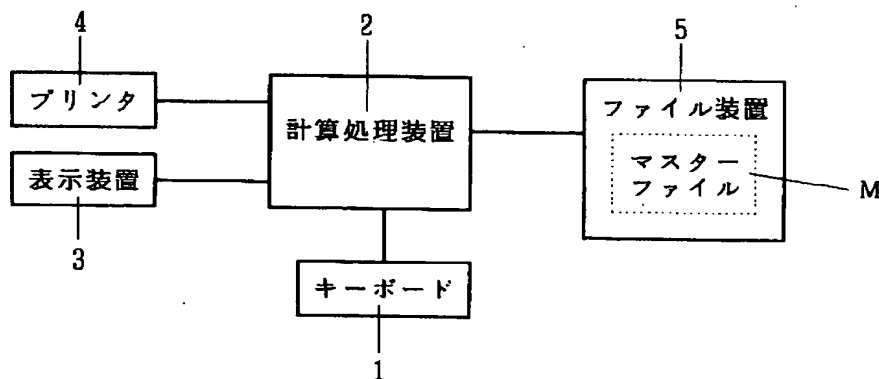
【図3】本発明の一実施例に於ける既実施試験統計データファイル例。

【図4】本発明の一実施例に於ける判定コメントデータファイル例。

【図5】本発明の一実施例に於ける個人試験結果分析評価データ表示例。

【図6】本発明の一実施例に於ける理論的学力分布曲線例。

【図1】



【 図2 】

試験対象データ M 1						
コード No	校名	公・私立	男・女	科目	過去の実績	合格基準点
0 0 1	A	公	男	5	合格者の最高点 2 3 5 合格者の最低点 1 8 2 不合格者の最高点 1 9 1 不合格者の最低点 1 2 6	2 0 0
0 0 2	B	公	女	5	.	.
0 0 3	C	私	男女	3	.	.

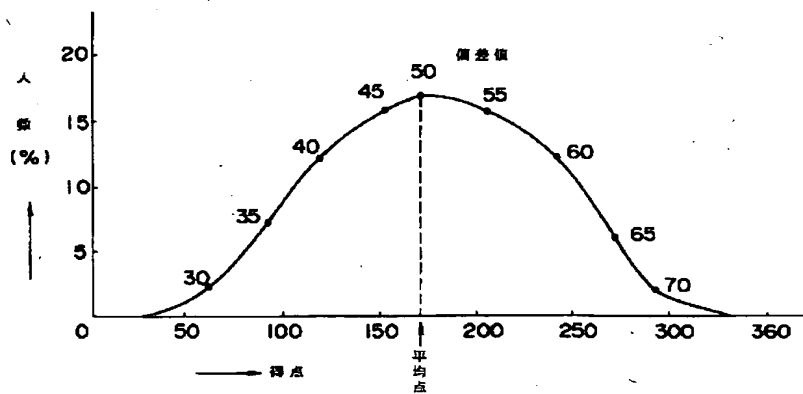
【 図3 】

既実施試験統計データ M 2							
科 目	国語	数学	英語	社会	理科	2 又は 3 科計	全科計
配点	75	75	70	70	70	220	360
受験者数	12026	12026	12026	12026	12026	12026	12026
平均点	37.0	29.5	31.5	37.9	34.2	98.10	170.10
最高点	73	75	70	70	70	209	342
最低点	3	0	0	4	2	10	28
標準偏差	10.9	12.3	16.8	13.0	14.1	35.9	59.1

【 図4 】

判定コメントデータ M 3	
高校別コメント	文 例
A 高校	
1	上位合格が可能です。
2	ほぼ合格が見込まれます。
3	やや実力不足です。
⋮	⋮
⋮	⋮
B 高校	
1	⋮
2	⋮
3	⋮
⋮	⋮
⋮	⋮
総合コメント	文 例
1	今回の成績は優秀です。
2	合格をより確なものに。
3	もう一段の飛躍が望まれます。
⋮	⋮
⋮	⋮
⋮	⋮

【 図6 】



【 図5 】

個人別学力総合成績表					氏名 甲		
科 目	国語	数学	英語	社会	理科	2又は3科計	全科計
得点	45	36	34	39	22	115	176
配点	75	75	70	70	70	220	360
偏差値	57.3	55.3	51.5	50.8	41.3	54.71	51.00
全体評価	7	7	6	6	4	6	6
全体順位	4380	4841	5688	5819	9080	4081	5548
受験者数	12026	12026	12026	12026	12026	12026	12026
平均点	37.0	29.5	31.5	37.9	34.2	98.10	170.10
最高点	73	75	70	70	70	209	342
最低点	3	0	0	4	2	10	28
A 高校	やや実力不足です。						
総合	もう一段の飛躍が望めます。						